

# 2025 年度 動物実験実施状況

神奈川工科大学

2026 年 4 月

## 1. 実験動物の飼養及び保管状況

### (1)動物種

- ・マウス、ラット

### (2)動物数

- ・2026年3月31日時点での飼養数  
マウス:0、ラット:0

### (3)施設の情報

- ・飼養保管施設の総数:1
- ・飼養保管施設の名称:バイオサイエンスセンター

## 2. 2025年度動物実験計画書の承認件数

- ・7件

## 3. 2025年度教育訓練の実績

- ・実施月日 : 2025年4月23日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科2年生の学生(15名)に対して、「基礎栄養学実験」の授業で動物実験のサンプルを使用するにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2025年6月11日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科2年生の学生(18名)に対して、卒業研究で動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2025年8月25日

- ・実施内容の概略 : 臨床工学科4年生の学生(1名)に対して、卒業研究で動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。

- ・実施月日 : 2026年1月7日

- ・実施内容の概略 : 管理栄養学科3年生の学生(1名)に対して、卒業研究で動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点から、また、人獣共通感染症を理解するために、神奈川工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓を実施した。

・実施月日 : 2026 年 3 月 5 日

・実施内容の概略 : 応用化学・バイオサイエンス専攻の学生(1名)、応用バイオ科学科の学部学生(5名)に対して、卒業研究で動物実験をするにあたり、科学的観点、動物愛護の観点、環境保全の観点及び学生の安全確保の観点から、神奈川県工科大学動物実験規程及び内規に従い、教育訓練を実施した。当日対面での講習ができなかった学部学生2名については、講義内容についてはZoomを用いたリアルタイムリモート講習を行い、動物室における講習は3月30日に対面実施した。

#### 4. 動物実験委員会

・動物実験に関して優れた識見を有する者:

健康医療科学部 管理栄養学科	教授	1名
健康医療科学部 管理栄養学科	教授	1名

・実験動物に関して優れた識見を有する者:

工学部 応用化学生物学科	准教授	1名
--------------	-----	----

・その他学識経験を有する者:

健康医療科学部 臨床工学科	特任教授	1名
外部委員		1名